

オーナーblog 第2話 「いくせい アジア進出？」（2023.4.20.）

ネパールの友人から、カトマンドゥで日本語学校の共同経営の話を持ちかけられている。今年の夏には、桂林理工大学教授が泊まりに来て、塾経営の相談に乗る。彼も、日本に留学していた頃からの古い友人である。

前進をするなら、「いくせい塾の世界進出！？」になってしまう。前向きでもなく後ろ向きでもなく、“義弟”たちの希望に協力するかどうか。